

❁ 令和6年度 第5学年 懇談会資料 ❁

令和6年 5月2日

1. 担任・担当の紹介
2. 学年目標について
3. 5年生の心と体について
4. 学習について
5. 年間行事予定
6. 学校諸経費・教材について
7. その他
8. 校長・コーディネーターより

1. 担任・担当の紹介

2. 学年目標について

学校教育目標

《共に学び、明日が楽しみになる学校》

根：命を大切にし力を合わせて取り組む子 智：主体的・対話的に学ぶ子 和：互いを認め合い思いやる子

第5学年目標

自ら考え、かかわりあいながら、楽しもう！

学級目標

上記をもとに 各クラス 児童とともに つくっていきます。

3. 5年生の心と体について

**物事を客観的に
捉えられる**

高学年の時期には、物事のある程度対象化して認識することができるようになります。

自己肯定感も高まる

対象との間に距離を置いた分析ができるようになり、知的な活動においてもより分化した追求が可能になってきます。

集団意識も高まる

自分のことも客観的に捉えられるようになりますが、一方、発達の個人差も顕著になっていきます。

個人差がある

身体も大きく成長し、自己肯定感をもちはじめの時期ですが、反面、発達の個人差も大きく見られることから、自己に対する肯定的な意識をもてず、劣等感をもちやすくなる時期でもあります。

また、集団意識も高まってきて共に成長がみられる時期です。

他にも このような成長や変化が見られる可能性があります・・・

男子

- 女子と比べるとまだまだ精神的に幼い
- 走力、筋力、敏捷性などは男子優位
- ちょっとだけ悪いことをしてみたい。
- 悪いことがかっこいいと思いがち
- 友達の評価が大切
- 口は悪いけれどほめられたい(照れ隠しです)

女子

- 身体の変化が顕著にみられてくる
- 交友関係のグループ化の傾向が強い
- 友だちと一緒にがいい
- 一人が不安になりがち
- 周りにどう思われているか気になる
- ほめてほしいけれど、周りの目がとても気になる

- 子どもから大人へ移行する時期であり、親離れが始まる時期でもある。
- 誰もが通る道であり、必要な変化であること。
- 子どもたちが自分探し、自分づくりをしている大切な過程であること。

**大人と同じように対応してください。
しかし、目も心も離さないであげてください。**

4. 学習について

- 各教科のねらいを明確にして、学ぶことの楽しさを感じる授業に取り組みます。
- たくさんの「目」で子どもを見ていくため、学年間で交換授業に取り組みます。
(教科担任制→理科・社会・家庭科・道徳の交換授業 専科の先生→音楽・外国語)
複数の教師で203名の子どもたちを指導していきます。

国語	目的や意図に応じた「話す書く聞く読む能力」 <ul style="list-style-type: none"> ・「事実と感想を分ける」効果的な話の組み立て方 ・「話し手の意図を読み取る」読み取り方 など
社会	問題解決的な学習 <ul style="list-style-type: none"> ・食料生産、国土の自然環境 ・生活を支える工業生産 ・国土の環境と生活、産業
算数	既習を生かした学習 <ul style="list-style-type: none"> ・小数のかけ算、わり算 ・分数のたし算、ひき算 ・平均 ・単位量当たりの大きさ ・割合 など
理科	条件を整えての観察・実験 <ul style="list-style-type: none"> ・生命 ・地球 ・粒子 ・エネルギー
音楽	リコーダーを含む器楽の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・曲想を味わおう ・詩と音楽を味わおう ・日本と世界の音楽に親しもう
図工	自分の感覚や活動を通して形や色、動きなどの造形的な特徴を捉える <ul style="list-style-type: none"> ・糸のこスイスイ ・刷り重ねて表そう
家庭科	家族の一員として家庭生活をよくする <ul style="list-style-type: none"> ・衣…針と糸を使ってのものづくり ・食…調理実習 ・住…身の回りの整とん術
体育	技術のポイントを理解し、自己の目標に向かっていく <ul style="list-style-type: none"> ・陸上運動 ・器械運動 ・ボール運動
外国語	コミュニケーション能力の素地を養う <ul style="list-style-type: none"> ・言語や文化についての体験的な理解 ・外国語の音声や表現の慣れ親しみ
総合	自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決していく <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて知り、自分にできることを考える ・伝統的な下小田中パンジーを学校全体で育てる
道徳	周りの人とよりよい関係を築くことについて考える。広い視野で人や社会との関わり方を考える <ul style="list-style-type: none"> ・夢をかなえるために ・公正公平な態度とは
学活	学級や学校における生活づくりの参画。一人一人のキャリア形成と自己実現 <ul style="list-style-type: none"> ・目標を決める ・他者を意識する ・集団で話し合い、決めたことを実践する

※一部の学習しか記載していません。詳しくは教科書や学年便りをご確認ください。

5. 年間行事予定について

※学校説明会資料参照

6. 学校諸経費・教材について

①集金する学校諸費

項目	金額	備考
教材費	(学年によって)	回によって変わりますので、学年だよりでご確認下さい。下記参照。
校外活動費	(学年によって)	回によって変わりますので、学年だよりでご確認下さい。下記参照。
PTA 会費	300 円 (1 か月分)	家庭数集金 兄弟の下の子のみ
スポーツ振興センター掛金	460 円	<u>年 1 回</u> 、5 月の引き落としになります。

徴収回数	徴収する金額	備考
第 1 回 (5 月)	7,460 円	新年度の物品購入でお金がかかるため
第 2 回 (7 月)	5,800 円	自然教室諸経費・その他校外学習の交通費
第 3 回 (10 月)	5,900 円	
第 4 回 (1 月)	1,800 円	予備徴収月。足りない場合のみ徴収。
年間合計	20,960 円	年度末に返金を行う。

②引き落とし日

◎前年度に引き続き、引き落とし月は **3 か月に 1 回**になります。

●引き落とし日の回数 年 4 回 (再振 4 回) 計 8 回

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回 (予備徴収)
引落日	5/7	7/5	10/7	1/6
再振	5/15	7/16	10/15	1/15

☆1 回目に引き落とせなかった場合は、後日お子さんを通して連絡し、2 回目の引き落としがあります。2 回目にも口座の残高不足により引き落とせなかった場合には、保護者の方に学校まで現金を持ってきていただくことになっています。その際おつりのないようお持ち下さい。

☆ 1 円でも不足があると引き落としができません。1 回目の引き落としとして引き落としができるよう残高のご確認をよろしくお願いいたします。

《引き落とし予定日》

※毎回 2 回ありますが、1 回目での引き落としができるようご協力をお願いします。

☆月末に発行される学年便りで、金額・引き落とし日を確認下さい。

3. その他

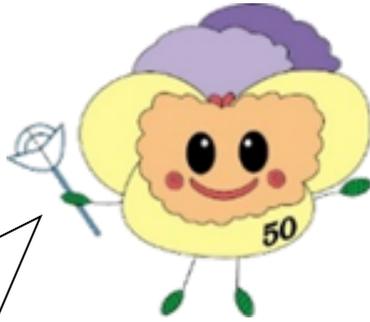
- ・物価の高騰などによって、金額が上下する場合があります。
- ・第 3 回までに徴収した金額で足りない場合には、第 4 回で徴収します。
- ・教材費が余った場合には、年度末に登録口座に返金します。
- ・割り切れない端数が出た場合は、子ども福祉委員会が行っている活動 (ユニセフ募金) に募金します。
- ・くわしくは、学年便りや会計報告用紙をご覧ください。

7. その他

- 下記について
お子様とご確認ください。

✎ **学習中に使わない
学用品は持ってき
ません。**

- ・シンプルな文房具は、お子様同士のトラブルを防ぐことにつながります。



➡ **携帯電話、スマートフォン、ゲームの取り扱いに気をつけてください。**

- ・昨今、LINE 等の SNS やゲーム中のやりとりによる誹謗中傷等が高学年で問題になっています。家庭で約束を決めるなどして、保護者の管理のもと使用してください。